

## 南カリフォルニア日系企業実態調査 2014 〈要約〉

### 調査結果のポイント

- 南カリフォルニアにおける日系企業は、JBA 及び JETRO が把握した企業だけで 673 社あり、雇用創出、給与支払、医療保険の提供などを通じて地域経済に貢献。
- 前回調査結果と比較し、業績の順調な企業、売上が増加した企業の割合が増加。今後 1~2 年の営業利益見通し増加企業の割合も増加。
- カリフォルニアのビジネス上の魅力の上位 3 つは、「市場の大きさ」「物流拠点」「日系社会の大きさ」。一方で業務遂行上の障害・不満の上位 3 つは、「雇用コスト」「税制」「許認可手続き」。

### 南カリフォルニアの日系企業の概要

#### 地区別分布状況

南カリフォルニアにおける日系企業は、JBA 及び JETRO が把握した企業だけでも 673 社あり、世界有数の日系企業の集積地域。

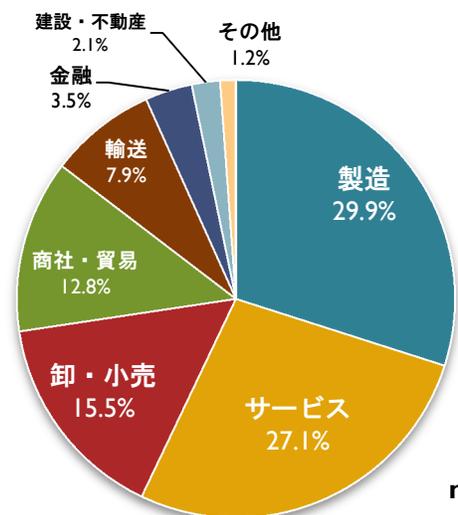
	日系企業数	
		構成比
ロサンゼルス郡	474	70.4%
オレンジ郡	136	20.2%
サンディエゴ郡	48	7.1%
その他	15	2.2%
合計	673	100%

#### 業種別分布状況

業種別では、「製造」、「サービス」(\*)などで全体の半分以上を占める。

(\*)「サービス」には情報システム、映画・出版、レジャー・観光などや専門サービス（弁護士・会計事務所・コンサルティング）などが含まれる。

(グラフ1) 業種別分布状況



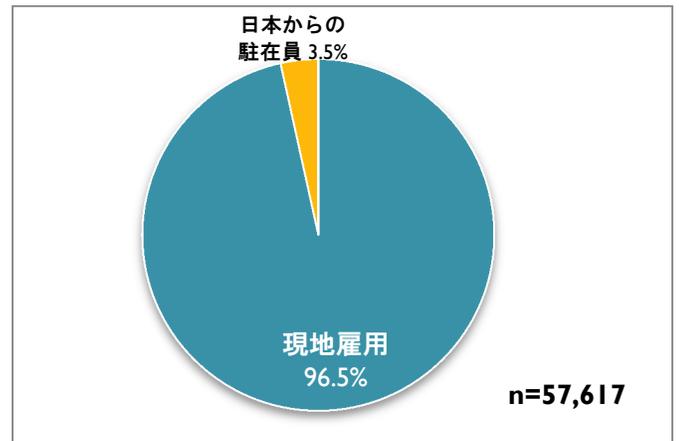
地域社会への貢献

雇用創出

回答企業 414 社の南カリフォルニアにおける雇用数の合計は 5 万 7,617 人となっており、現地雇用の割合は 96.5%に達している。

日系企業は雇用面から地域社会に貢献しているといえる。

(グラフ 2) 現地雇用の割合



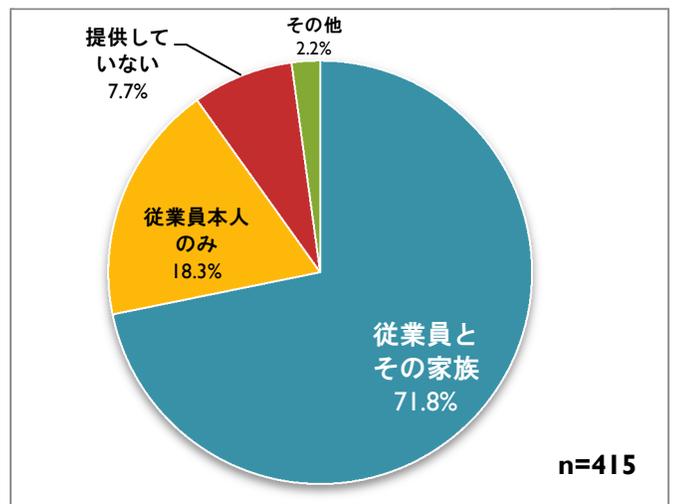
給与支払

回答企業 284 社の南カリフォルニアにおける年間給与支払額（ベネフィットを含む）の合計は 26 億 3,163 ドルとなった。

医療保険の提供状況

9 割を超える日系企業が従業員に医療保険を提供しており、日系企業は医療面で従業員に手厚い給付を実施している。

(グラフ 3) 医療保険の提供状況



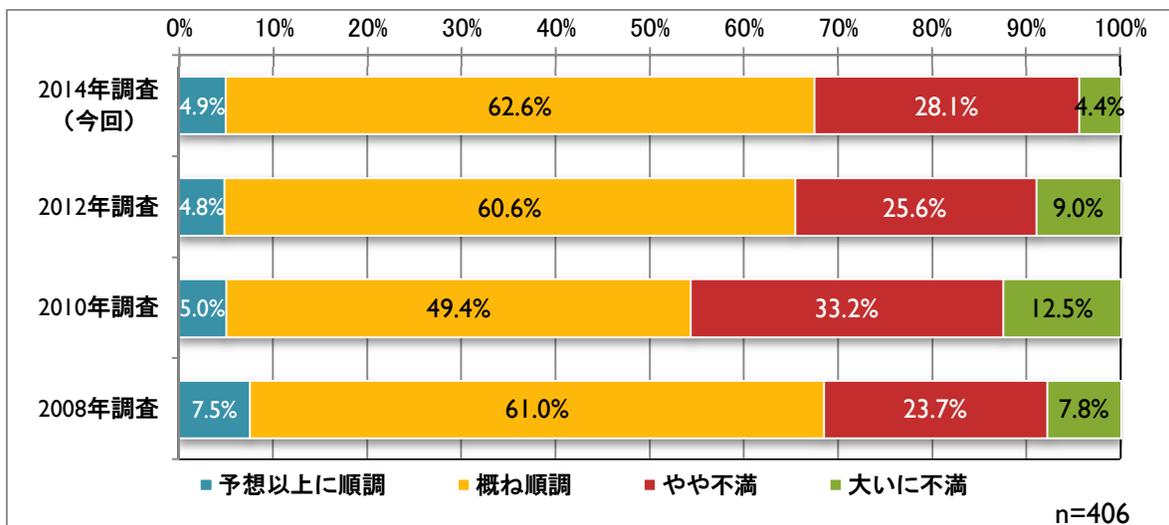
投資・ビジネス環境

業績の評価

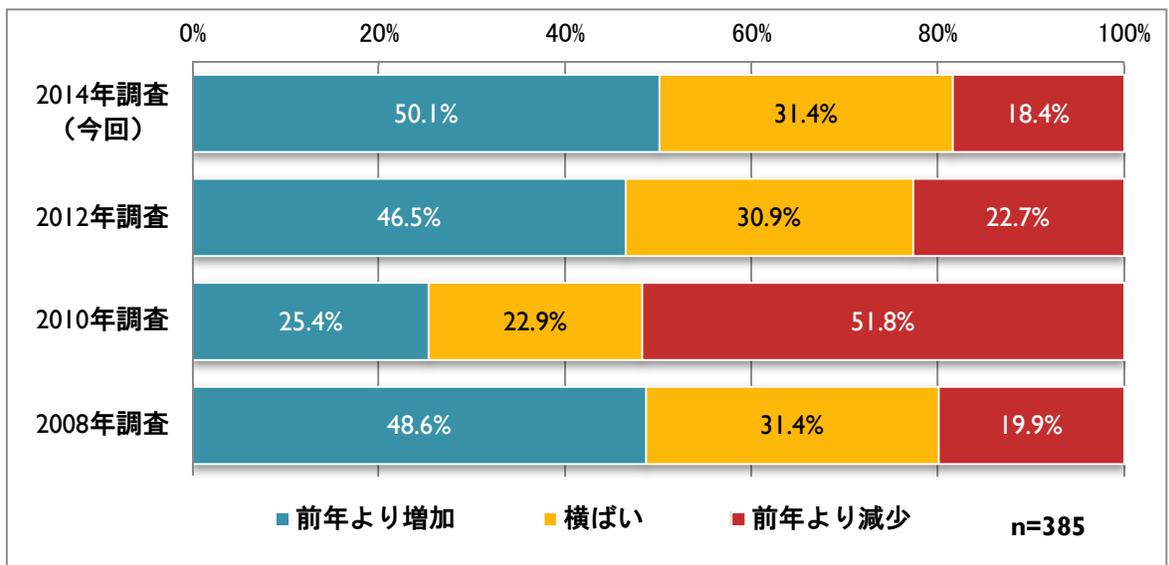
自社の現在の業績をカリフォルニア州への進出等の目的に照らして評価した結果、6割以上の企業が肯定的に評価している。

2013年の売上高では、5割以上の企業が「前年より増加」と回答し、前回調査結果を上回った。

(グラフ4) カリフォルニア州での業績に対する評価

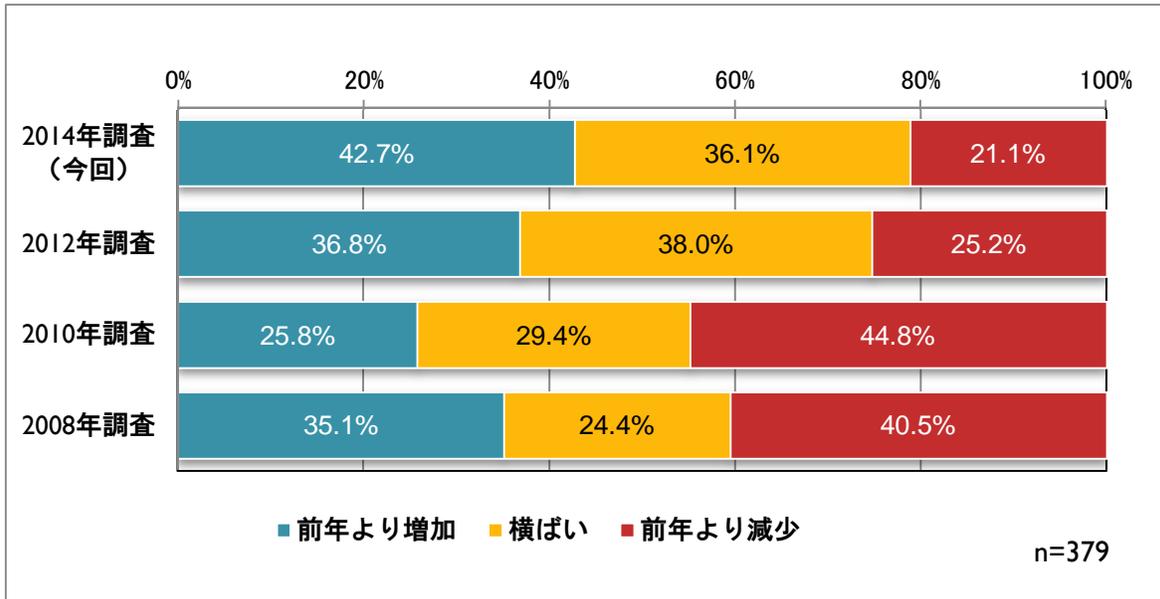


(グラフ5) 売上高の増減



2013年度の営業利益では、「前年より増加」と回答した企業の割合が前回調査結果を上回り、「前年より減少」と回答した企業の割合が前回調査結果を下回った。

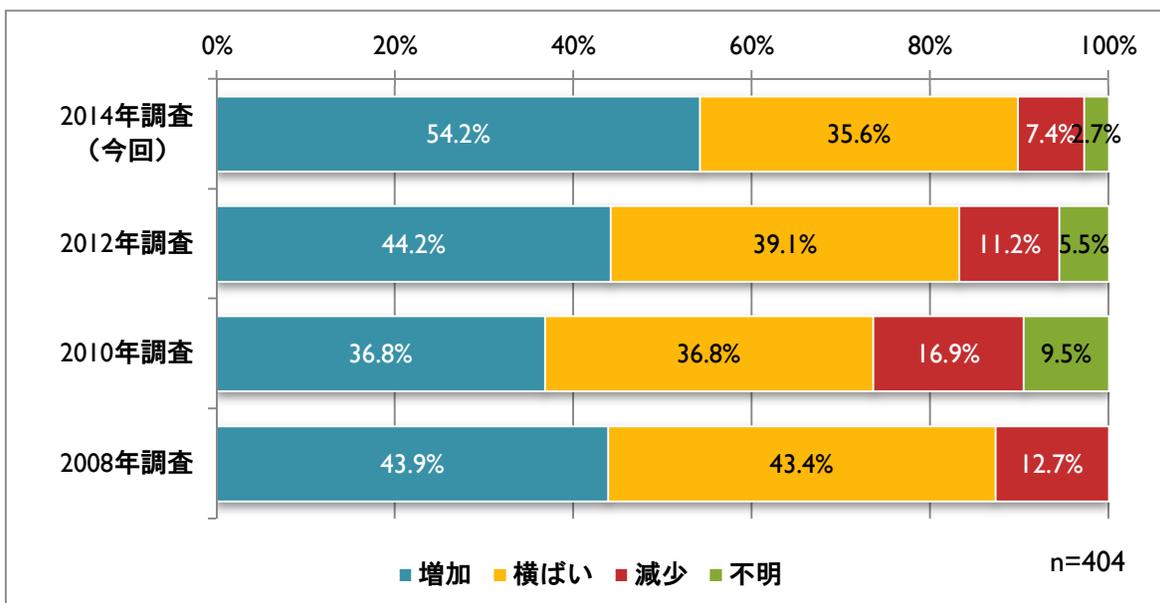
(グラフ 6) 営業利益の増減



### 業績見通し

今後1~2年の営業利益の見通しについては、「増加」とした企業の割合が前回調査結果を上回り、「減少」とした企業の割合が前回調査結果を下回った。

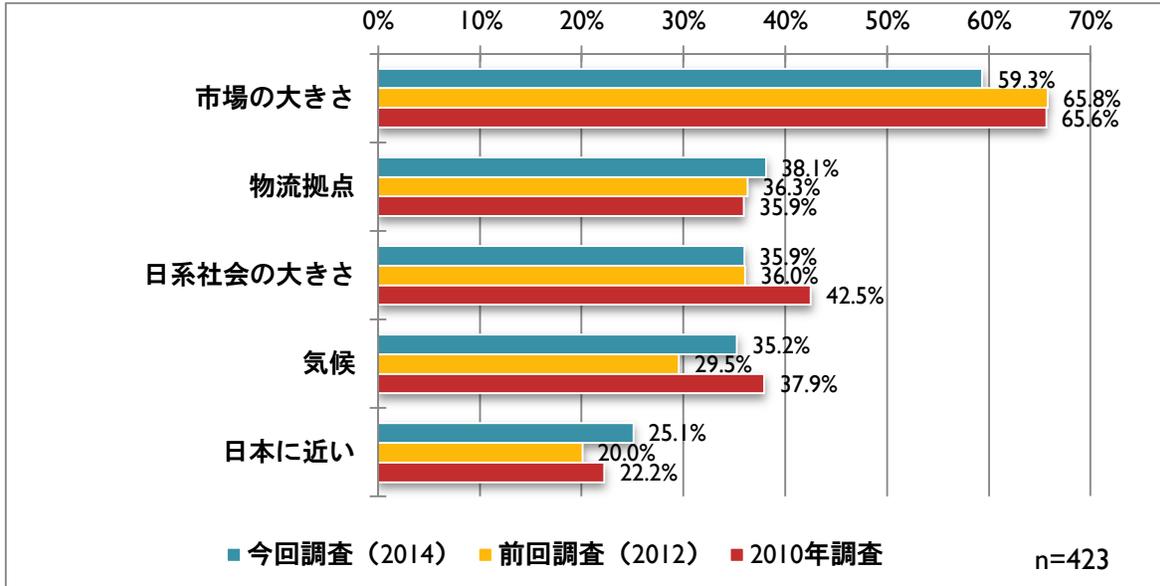
(グラフ 7) 今後1~2年の営業利益見通し



カリフォルニア州の魅力

「市場の大きさ」がカリフォルニアでのビジネスの最大の魅力。  
 次いで、「物流拠点（港・空港）」、「日系社会の大きさ」、「気候」。

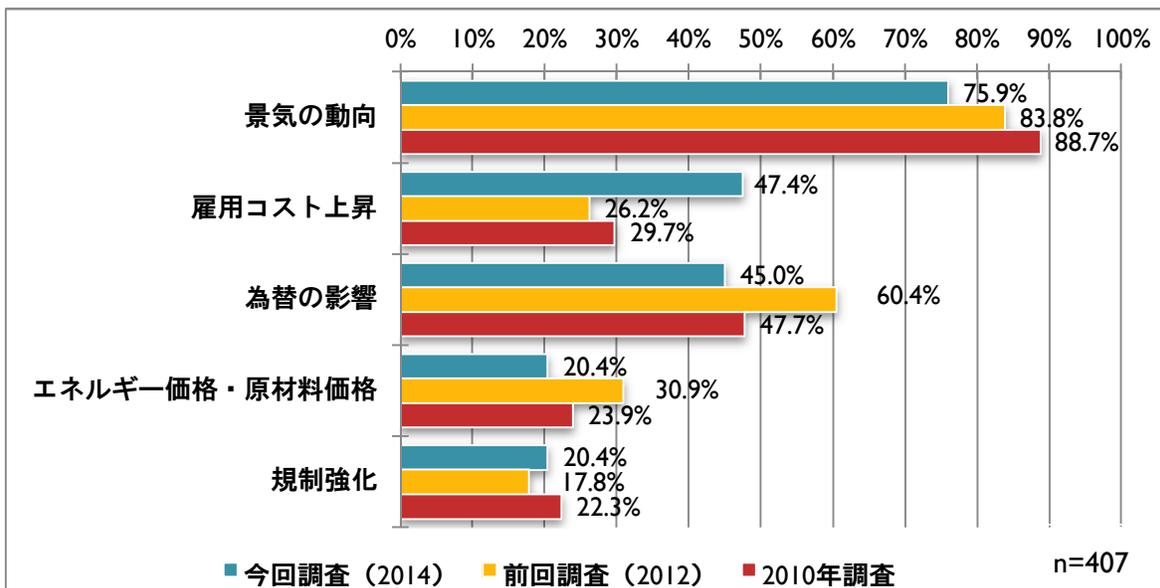
(グラフ 8) カリフォルニアの魅力（複数回答）



今後の業務運営上の不安

「景気の動向」が最大の不安要因。次いで、「雇用コスト上昇」、「為替の影響」。

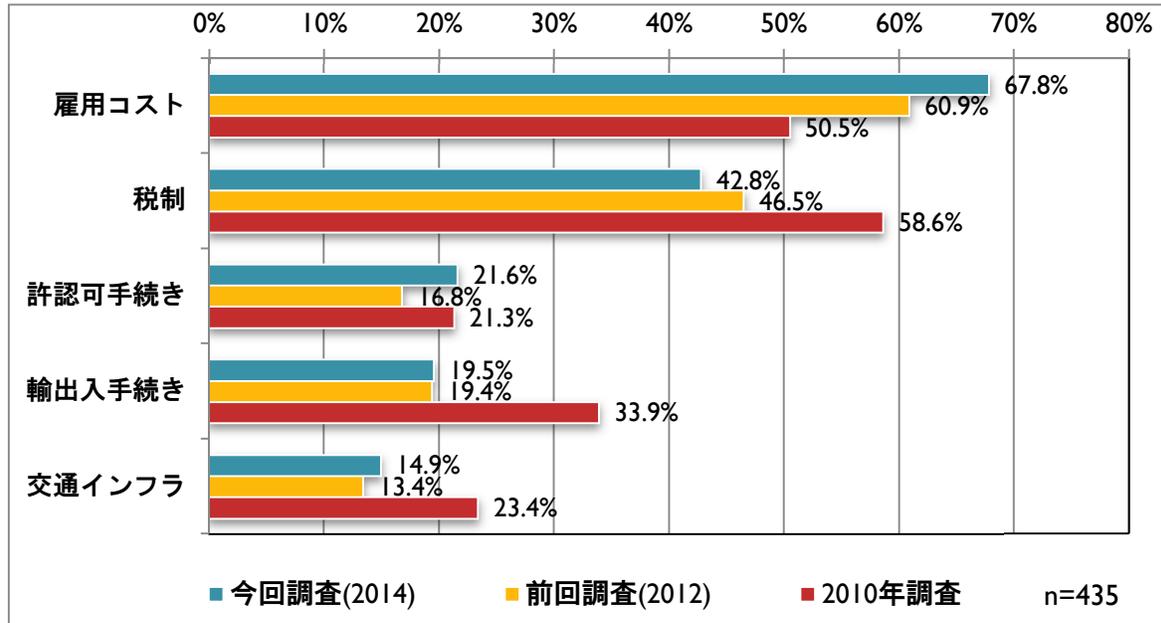
(グラフ 9) 今後の業務運営上の不安（複数回答）



## 事業遂行上の障害・不満

「雇用コスト」が最大の障害・不満要因。次いで「税制」。人件費や健康保険などの負担が重いことや、他州と比較して高い税率が指摘されている。

(グラフ 10) 事業遂行上の障害・不満 (複数回答)



### 調査主体

JBA\*(南カリフォルニア日系企業協会)とJETRO\*\*ロサンゼルス事務所が共同して隔年で実施。今回で11回目。

\*JBAは、南カリフォルニアで活動する約450社の日系企業で構成される非営利の組織。

\*\*JETRO(日本貿易振興機構)は、日米の貿易および投資の促進に向けて活動する日本の政府系機関。

### 調査対象・方法

調査対象の日系企業は、南カリフォルニアに拠点を持ち、①日本の企業が10%以上出資(間接出資を含む)している現地法人、②日本に本社のある企業の支店・駐在員事務所、③日本人が設立し運営している日本人設立企業、のいずれかに当てはまる企業をいう。

南カリフォルニアの範囲は、ロサンゼルス、オレンジ、ベンチュラ、サンタバーバラ、カーン、サンルイス・オビスポ、サンペルナディーノ、リバーサイド、サンディエゴ、インペリアルの10カウンティ(郡)とした。

JBA及びJETROが把握した673社にアンケートへの協力を依頼したところ、626社から協力するとの回答があり、オンラインを通じて435社(回収率69.5%)から回答を得た(調査時期:2014年2月)。

\*\*\*\*調査報告書は以下のウェブサイトでご覧になれます。\*\*\*\*

JBA: [www.jba.org/](http://www.jba.org/)

JETRO Los Angeles: [www.jetro.go.jp/](http://www.jetro.go.jp/)